

**第47回 ゴーセン杯争奪  
ハイスクール ジャパンカップ ソフトテニス 2018  
南・北北海道ブロック予選大会  
開 催 要 項**

|    |              |  |
|----|--------------|--|
| 1  | 日 時          | 北北海道：平成30年4月7日（土）・8日（日）開館予定8時10分、受付終了8時40分<br><br>南北海道：平成30年4月14日（土）・15日（日）開館予定9時00分、受付終了9時30分<br>※南北共通～1日目は、開会式、ダブルス競技全日程、シングルス1回戦（予定）<br>2日目は、シングルス競技の前日の残り全日程、閉会式   |
| 2  | 会 場          | 北北海道：旭川市総合体育館（旭川市花咲町5丁目 TEL 0166-54-5411）<br>南北海道：道立野幌総合運動公園体育館（江別市西野幌481 TEL 011-384-216）   |
| 3  | 主 催          | 北海道ソフトテニス連盟  |
| 4  | 主 管          | 江別ソフトテニス連盟 旭川ソフトテニス連盟 北海道ソフトテニス連盟高校部   |
| 5  | 後 援          | （公財）日本ソフトテニス連盟   |
| 6  | 協 賛          | （株）ゴーセン、ナガセケンコー（株）   |
| 7  | 種 目          | 高校男子シングルス 高校女子シングルス<br>高校男子ダブルス 高校女子ダブルス   |
| 8  | 競技及び<br>試合方法 | （1）ルールは、公益財団法人日本ソフトテニス連盟（以下、日連という）「ソフトテニスハンドブック」による。<br>（2）ダブルス、シングルスともに7ゲームマッチとする。<br>（3）ダブルス、シングルスともにトーナメントとする。<br>（4）原則ダブルスは敗者審判、シングルスは勝者が正審、敗者が副審を行う。<br>第1試合は大会本部の指定審判とする。<br>（5）進行状況により競技方法等を変更することがある。<br>（6）引率責任者は当該校の教員とする。<br>・ベンチ入り指導者は学校長の認めた教職員とし、2名まで認める。<br>・但し、出場数を超えてはならない。<br>・シングルスについては、ベンチ入り指導者を認めない。 |
| 9  | 大会使用球        | ケンコーボール  |
| 10 | 参加資格         | （1）男女共、前年度北海道高校新人戦（シングルス）上位者及び北海道高校インドア大会（ダブルス）上位ペアに道連推薦を加える。<br>（2）日連公認審判員制度の有資格者であること。   |
| 11 | 申込期限         | 平成30年3月20日（火）道連必着（事務局開局時間内）<br>※北海道高校インドア大会（3/10-11）終了後、当連盟高校部の決定を経て、大会参加資格を得た学校は、速やかに申込みを行うこと。  |
| 12 | 参加料          | （1）参加料 ダブルス 3,000円/ペア、シングルス 2,000円/人（当該年度日連会員登録予定者）<br>※日連会員登録制度未登録者（当該年度の登録を予定していない者）は、1人につき、1,100円の参加料を加算する。<br>（2）納入方法 支部で取りまとめ、下記の口座に振り込むか、現金書留で郵送すること。ただし、日本連盟会員登録システムからの申込みの場合は、システムから支払いすること。（申込期限厳守）<br>【郵便振替口座番号】02760-4-7927<br>【加入者名】北海道ソフトテニス連盟<br>※注意：当該年度とは、大会開催月日における年度を指すので注意すること。                         |
| 13 | 申込方法         | （1）日本連盟、会員登録システム（メニュー画面の支部大会申込み画面）より申込してください。参加料もシステムで行い、入金してください。<br>注意：同一団体から複数の選手が申込みの場合は、団体（チーム）毎に取りまと   |

|    |          |   |
|----|----------|---|
|    |          | <p>めのうえ、選手を入力してください。</p> <p>(2) 従来通りの申込書による申込みをする場合。<br/>         所定の申込書に必要事項(審判等級・日連登録番号を含む)を記入のうえ、学校ごとに取りまとめ、下記へ申込みすること。(申込期限厳守)<br/>         〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号<br/>         北海道立総合体育センター内 北海道ソフトテニス連盟事務局<br/>         TEL050-5501-8761 Fax011-820-1730<br/>         メール <a href="mailto:info@hokkaidosofttennis.com">info@hokkaidosofttennis.com</a></p>  |
| 14 | 本戦出場資格   | <p>(1) 男女共、南北合わせてダブルス8ペア・シングルス8人が本戦に出場できる。但し、同一校の参加はダブルス2ペア・シングルス2人までとする。</p> <p>(2) (1) の出場資格に伴い、次点となる選手の決定は、敗者復活戦等で決定する。決定方法は、大会本部で指示をする。</p> <p>(3) 南北の出場数の割当ては、北海道ソフトテニス連盟高校部が決定する。</p> <p>(4) 本戦日程等は、次のとおり。<br/>         開催月日：平成30年6月20日(水)～24日(日)<br/>         会場：札幌円山庭球場</p>   |
| 15 | 参加選手留意事項 | <p>(1) 所定の時刻までに受付を完了し、開会式には、必ず出席すること。ただし、シングルス受付は競技1日目の正午頃を予定しているため、それまでに必ず到着し、受付を行うこと。</p> <p>(2) 日連指定のゼッケンを着用し、四隅を止めること。</p> <p>(3) ラケット(公認マーク添付)、シューズ、ユニフォームは、日連が公認したメーカーの製品を使用(着用)し、当該年度の日連の「ユニフォーム等の着用基準」を遵守すること。</p> <p>(4) 日連会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペン及びイエローカードを携帯し、審判を担当するときは、原則ワッペンを左胸に着用すること。</p> <p>(5) ベンチ入り指導者もテニスの服装とする。</p> <p>(6) ベンチに入ることのできるのは、ベンチ入り指導者及び選手とする。</p> <p>(7) 優勝者は必ず「持ち回り優勝杯」を持ち帰り、次年度の大会時に整備のうえ、責任を持って返還すること。</p> |
| 16 | 問合せ先     | <p>〒001-0930 札幌市北区新川7-17-1<br/>         札幌国際情報高等学校 早川 真司 TEL 011-765-2021 FAX 011-765-2022</p>  |